



楽し、たのし！進む、すすむ！励む、はげむ！ われらの弦巻中学校



学校だより発行日 令和7年 12月25日
第8号 世田谷区立弦巻中学校長 加藤ユカ

第77回「人権週間」(12月4日～12月10日)によせて～『誰か』のことじゃない～ 加藤 ユカ

長い長いと思っていた2学期も最終日になりました。2学期は、いつもの弦巻中学校の生活にプラスして、仮校舎での生活、旧校舎お別れプロジェクトなどなど、新しいことがたくさんありました。12月に入ってから始まる旧校舎の解体工事も半ば過ぎに仮囲いがやっと建てられて、校庭も狭くなってしまいましたね。

今日は、終業式です。終業式には、待ちに待った通知表が担任の先生から一人一人に渡されます。昨年度もお話ししましたが、通常学級の生徒が受け取る2学期の通知表は、『総合所見』がありません。1学期も「キャリアパスポート」で教育相談の時に、担任の先生方の一言があったと思いますが、2学期も教育相談(三者面談)の時に、直接担任の先生から2学期の良かったことやがんばったこと、課題やアドバイスなどについてお話があったと思います。それが2学期の総合所見となります。いつもより少し早めの総合所見を受け取ることになりましたが、少しでも自己反省にも生かし2学期を終え、さらに、3学期の目標につなげていけるとと思います。忘れてしまった人は、もう一度担任の先生に聞いてくださいね。また、A～Cの評価、1～5段階の評定については、各教科の2学期の学習面での成果です。(3年生は1・2学期の評定になります。)冬休みや3学期以降の学習の取組につなげてください。

3年生は、今面接練習中です。私と副校長補佐の野村先生、青木先生、学校運営委員の舛田先生(元駒沢中学校校長)にお力添えいただき、3年生全員と行っています。2度目の人もいます。どの生徒も、自分の進路と真面目に向き合い、志望校合格に向けての意識が高くなっていると感じます。目標をもって、そこに向かって頑張る気持ちがある時が一番集中して学習に向かえるときです。このチャンスを逃がさない。自分の力で合格を勝ち取ろう！！頑張る皆さんを応援しています。この冬休みは努力あるのみです。健康面でも気を付けてください。早寝早起き、バランスある食事を心がけましょう。

1・2年生は、3学期に向けて、さらに進級に向けての準備期間です。課題もでていますが、ゆっくりとする時間も作ってください。おうちのお手伝いもしっかりとしてください。皆さんにとって、充実した冬休みになりますように願っています。1月8日始業式で、元気な顔を見せてください。

今年も人権週間が12月4日～10日までありました。今年度の人権ポスターを見ましたか？心にグッとくる、印象的な言葉が書かれていました。『「誰か」のこと、じゃない。』このメッセージに込められたことばを考えてみてください。

人権週間が始まったのは、昭和23年(1948年)12月10日、国際連合総会で、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択され、世界初、基本的人権尊重の原則を定めたもので、採択日である12月10日は、「人権デー(Human Rights Day)」と定められました。日本でも、法務省が、人権デーを最終日とする1週間(12月4日から12月10日)を「人権週間」と定め、昭和24年(1949年)から毎年、各関係機関及び団体とも協力して、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。それから76年経った今でも続けられているのは、人権尊重は大切なものでいつでも忘れてはいけないからという理由もありますが、いまだに差別や偏見、人権侵害が消えてないからです。

具体的に言うと、いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、外国人やアイヌの人々、性的マイノリティ等に対する不当な差別や偏見、部落差別(同和問題)、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。消えているどころか、近年においては、インターネットを介した人権侵害が深刻化しているほか、旧優生保護法をめぐる問題を含めた障害のある人の人権問題もあり、人権教育及び人権啓発に関する取組が果たすべき役割はますます大きくなっているのです。

これらの問題の解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠なのです。だから『「誰か」のこと、じゃない。』のです。自分の身の回りで、いじめられていたり、悲しい思いをしている人がいた時に、いつも『「誰か」のこと、じゃない。』に向き合える人であって欲しいです。2学期の始業式に「共感力」と「想像力」の2つの力を育て伸ばして欲しいといいました。それは、いつも『自分事として考え、行動ができる』ことにつながっていきます。この行動や考え方が、この社会から少しずつでも「差別や偏見」を減らせることになるのではないかと思います。

さて、ちょうど昨年度の12月の学校だより今年度のノーベル平和賞「被団協」受賞し、12月に行われたノ



ノーベル平和賞の授賞式で登壇された代表委員の一人、13歳の時に長崎で被爆され、叔父や叔母など5人の親族を亡くされた田中熙巳さん(92)の演説を紹介しました。「ウクライナ戦争における核超大国のロシアによる核の威嚇など『核のタブー』が壊されようとしていることに限りない悔しさと憤りを覚えます」と訴え、「核兵器は一発たりとも持つてはいけないというのが原爆被害者の心からの願いであります」と述べられました。そして、「想像してみてください。直ちに発射できる核弾頭が4000発もあるということ。広島や長崎で起こったことの数百倍、数千倍の被害が直ちに現出することがあるということ。みなさんがいつ被害者になってもおかしくない、加害者になるかもしれない状況がございます。核兵器をなくしていくためにどうしたらいいか、世界中のみなさんと共に話し合い、求めていただきたい」と力強く、そして静かに訴えられました。最後に「人類が核兵器で自滅することのないように、そして、核兵器も戦争もない世界の人間社会を求めて共に頑張りましょう」と述べられました。

この1年後、複数のメディアで報道された「高市早苗首相を補佐する高官の一人が、個人の見解としつつ、「日本は核を保有すべきだ」と述べたこと」に対して私はとても腹を腹を立てています。唯一の戦争被爆国である日本は、核兵器廃絶や、核軍縮に取り組むべくヒロシマ・ナガサキを核として努力を重ねてきました。政府は、非核三原則を守り、核保有を認めませんでした。いくらオフレコとは言え、この人の発言は、被爆者の方や家族の思い、原爆ですでに亡くなった方々に対して、長年、核廃絶、核軍縮に尽力された方々への暴言に他ならないと思いました。悲しい。同高官は、「私は核を持つべきだと個人的には思っている」と語ったあと、「ただ核兵器は「すぐ手に入るものではない」とも述べ、米国による核抑止体制を維持する方が現実的との見方も示したと言っていたそうです。**皆さんはどう思いますか？**

この発言に広島や長崎で被爆された方々だけでなく、私を含め、多くの関係者が怒っています。昨年ノーベル平和賞を受賞した被団協代表の田中さんは「もう、本当、戦争のこと、原爆、核兵器のこと知らなすぎるのかな。80年前、広島、長崎で人々がどんなに苦しんで死んでいったのか」と語り、「驚きと憤りを禁じえない」と。被爆者らの団体が外務省に抗議文を提出しました。広島県知事も定例の記者会見で、「大変残念だ。国是である非核三原則とは相いれず、人類史上初の原子爆弾による惨禍を経験した地として到底容認できない」と語りました。

弦巻中学校は人権・平和教育を3年間で積み上げています。修学旅行は、今年は被爆地、広島に行き、その前の3年間と来年度の「長崎」に行きます。弦巻中学校が目指している「優しさいっぱい弦巻中」の集大成がそこにあるからです。戦後80年、忘れてはいけないことが私たちにはあります。私は、今を生きる私たちが、過去に起こった事実(加害・被害)をしっかりと理解し、忘れないで行動することが、人権を守り、平和な世の中を創っていくための最善の道なのだと思います。弦巻中の人権・平和学習は、そのための取組であることを忘れないでください!!

今回の発言を考え、改めて、弦巻中学校で学んできた、今学んでいる、これから学んでいく「人権・平和学習」を、一人一人が誇りと自信にして、中学校で学んだことを次世代に繋げていって欲しいと思います。

今年も図書室の先生が、人権週間にちなんだ本を集めて、職員室前に展示してくれました。来年も展示はされているので、ぜひ、手に取ってみてください。そして、関心をもってください。

○防災講演会&防災訓練と避難所運営訓練 12月11日(土)

毎年、12月に弦巻中学校では、防災講演会、防災訓練、そして、地域の方々とTSAとともに災害時に備えて『避難所運営訓練』を行なっています。今年も昭和女子大学教授清水先生をお迎えして講演会を開催しました。今年の講演会のテーマは「実際に被災した時に何が出来るか」としました。(昨年度・一昨年度「防災と人権」)清水先生からは、防災意識を高めることが大切であり、高めるためには、「危険なことや災害について学ぶ必要がある」とおっしゃっていました。そこで、実際の災害時に身を守る具体的な方法を教えていただきました。平常時にしっかりと知識として持っていることが、災害時に命を守る行動につながります。さらに、TSAの活動や役割についてもお話いただきました。いざという時には防災・減災の知識をもった若い人が地域のために活動したり手伝えるようにしておく必要があります。TSAはそのリーダーになる人たちです。10年以上も続いているTSAの活動が、今後も継続されていくように支援していきたいです。2・3時間目は、1年生とI組で防災訓練を行いました。今年の体験コーナーは「ナマズ号で震度の体験」「初期消火」「煙中訓練」「応急処置」「東日本大震災の動画視聴」を行いました。どの訓練も、災害時に備えた大切な訓練です。



午後の避難所運営訓練のために、TSAのメンバーは、弦和会役員の皆様のアルファ米のカレーライス&焼き鳥丼を食べ、TSAのオレンジ色のベストを身に付けて、避難所運営訓練に参加しました。地域の一員となって、各班に分かれ、班長さんの指示にしたがってマンホールトイレや体育館での個室スペースを作ったりします。受付訓練では、実際に避難してくる人の役を行ったりしました。最後の反省会でも、班の代表として、発表もしてくれました。お疲れさまでした。

○I組ボロ市見学 12月16日(火)

I組では、今年も地域学習&お買い物学習の一環として、ボロ市見学に行ってきました。物価高騰のあおりを受けて、今年はお小遣いの金額も1500円から2000円にしました。最初は、全員でボロ市の見学をしました。職場体験でお世話になったカフェも出店していたので、そこにもご挨拶に伺いました。見学を終えて、各グループに分かれて、お買い物学習です。食べ物を売る屋台は昨年よりもたくさんでいました。見学中に食べるものをボロ市名物アツアツのシャオピン（焼餅）やソフトクリーム、ベビーカステラ、たこ焼きなどを買って食べたそうです。お気に入りの商品も買って、11時45分に代官屋敷で集合した時には、嬉しそうに買ったものを見せあっていました。まんまるや猫仙人には会えたかな？



ボロ市は、たくさんの弦中生たちが訪れる地域イベントです。楽しいのでつい帰りが遅くなり、危険に巻き込まれないように、弦和会係の保護者の皆さんが、パトロールをしてくださっています。大変寒い中ありがとうございます。1月15日16日もボロ市が開催されます。引き続きよろしくお祈いします。

〇ダンス発表会 1年生：12月1日（月） 2年生：12月9日（火） 3年生・I組：12月18日（木）

今年度も待ちに待ったダンス発表会が開催されました。1年生にとってははじめてのダンス発表会ですが、「弦中ダンスプロジェクト」でプロのダンサーARATAさんに作ってもらった「弦中校歌ダンス」を工夫して、個性あふれるダンス発表会になりました。2年生は、昨年度の校歌ダンスに加えて、自由曲ダンスが加わります。グループごとに練習を重ねてきた成果が現れました。ダンス中の声掛けで盛り上がりもすごかったです。3年生にとっては、最後のダンス発表会です。今年度は、I組の発表もありました。当日は、3年生の副籍の生徒さんも、I組に混ざって中央で元気よく踊りまわりました。見ている人みんなを感動させてくれました。



毎年3年生は、各クラスで、弦中校歌ダンスを入れて、テーマのある1つのダンスを創り上げました。どのクラスも自分たちで決めたテーマで、練習を積み重ね、クラス全員で取り組むダンス、各グループごとに創り上げたダンス。一つ一つの個性あふれるダンスが集まって、クラス全体で素晴らしい1つのストーリーを創り上げていました。可愛い、カッコいい最高のパフォーマンスに見る人すべてが魅了されました。



どの学年の発表会でも、大きな拍手や掛け声など、個性あふれる素敵なダンスを最高に盛り上げていました。平日にもかかわらず保護者の皆様のご参観もたくさんありました。ありがとうございました。12月24日～翌1月8日まで、弦巻中YouTubeチャンネルの限定公開で、ダンス発表会が再び鑑賞できます。冬休み中のお楽しみに！！

＜ダンス発表会動画配信について＞

先日行われた各学年のダンス発表会の映像をYouTubeにて配信いたします。

12月24日（水）～1月8日（木）の期間、弦巻中学校YouTubeチャンネルにて、限定公開いたします。視聴については右記の2次元コードを読み込みご覧ください。

生徒のロイロノートでも視聴できます。



3年生・I組



2年生



1年生

〇笑顔と学びの体験プロジェクト『音楽座ミュージカル「シアター・ラーニング」：12月22日（月）

今年も弦巻中学校に「音楽座ミュージカル」がやってきました。昨年度同様、東京都教育委員会の取組のひとつ、多様な体験活動の機会を提供する「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」提供の「芸術・文化に対する理解を深める体験」の中の体験プログラム「ミュージカルシアターラーニング」です。このプログラムの内容は、音楽座ミュージカルの作品からシーンを抜粋し、ただ観るだけではなく、作品の当事者として楽しめるように身体を動かすワークなど行いながら進行します。音楽座のメンバーが、創作中のエピソードなども織り交ぜながら、ミュージカルを体感することができます。（2年生は昨年度も体験しましたが、ブラッシュアップ、パワーアップしたプログラムを用意してもらいました。）まず、体育館に入り、メンバーの方が、席に誘導することから「ウエルカムパフォーマンス」がはじまります。真ん中のステージで、ダンスがはじまり、子どもたちが一緒にパフォーマンスに巻き込まれていきます。白鳥の湖では、先生たちも駆り出され、なり



切ってポーズを決めていました。そして、いよいよ本編がはじまります。スタートは、「アイ・アム・ア・坊っちゃん」のナンバーから、みんなを元気にする曲です。ホイットニー・チャレンジなどのゲーム、「心で感じて動く」ことを体感するペアワーク、ミュージカルのワンシーンを生徒を交えて実演。今回は、音楽座のナンバー「とってもゴースト」から「デザイン」と「シャボン玉とんだ宇宙までとんだ」から「ドリーム」でした。音楽座ミュージカルの中でもとっておきの2曲です。そして、「殻を破る」ことを体感するワーク「自分が先生になって得意を紹介する」パフォーマンスを3～4人一組で行いました。最初にメンバーの模範演技があり、人に伝えるときに大事なことをレクチャーしていただきました。みんな生き生きと先生になって自分の得意を伝える授業の冒頭1分を行っていました。休憩後、星の王子様を題材とした「リトル・プリンス」より「キツネと王子」のワンシーンを見せていただきました。2年生は、昨年度と同じものですが、1年たって、感じる心は動いていますか。キツネのセリフ覚えていますか？



～キツネ「大切なものは目に見えない」 王子「どうやって見るの」 キツネ「心の目で見るんだよ」～

わたしは、この「キツネと王子」のシーン、キツネと王子が会って、友達になるシーンとセリフが、とりわけ大好きです。(何度でも見て欲しいと思ったので、音楽座の人にリクエストしました。)リトル・プリンスのミュージカルナンバー「アストラル・ジャーニー」をみんなで歌おう!!のコーナーです。ただ歌うのではつまらないので、体全部を使ってミュージカル俳優になったつもりで、練習をしました。渡り鳥になった気分、王子になった気分、アストラル・ジャーニーを全員で熱唱しました。弦中生から「校歌」のプレゼント。さっきの練習が効果を奏して、弦中生全員、ミュージカル俳優になった気分、歌った校歌は、美しかったです。感動的な生徒たちの歌声が体育館いっぱいに響き渡りました。(涙)お返しに、音楽座のメンバーからもアカペラで、校歌を返してくれました。

弦巻中学校で今年度も「音楽座ミュージカルシアターラーニング」を開催できて、本当に良かったです!!私の大好きな音楽座の皆さん本当にありがとうございました。

<来月の予定>

令和7年(2025年)もうすぐ終わります。2学期は、仮校舎の生活がはじまり、先日、校庭に仮囲いができ、本格的な解体工事が始まる予定です。保護者・近隣の皆様には、改築だよりでお知らせしていますので、ぜひお読みください。今学期も保護者・地域の皆様には、たくさんのご支援・ご協力をいただきました。ありがとうございます。来年もどうぞよろしくお願ひいたします。

○3年生の学年主任・社会科担当の遊佐美郷先生が、3学期より産休に入ります。代わりに、篠塚昭司先生が講師として授業にはいります。また、10月からお休みされている波田野副校長ですが、3学期も引き続きお休みになります。ご理解・ご協力ください。3学期もどうぞよろしくお願ひいたします。

※人権・平和教育の一環として、毎月人権に関わるカレンダーを掲載します。

1月の予定

| | |
|---------------------------------|------------------------------|
| 12月25日(木) 終業式 | 2025年 |
| 26日(金)～1月7日(水) 冬季休業日 | |
| 令和8年 | 2026年 |
| 1月6日(火) 成績一覧表委員会 | |
| 7日(水) 冬季休業日終 | 毎月10日 「あいさつ・声かけの おはなし」 |
| 8日(木) 始業式 | |
| 9日(金) 給食始 安全指導 専門委員会 | |
| 14日(水)～19日(月) 学校公開期間 | |
| 14日(水) 道徳授業地区公開講座 | |
| 15日(木) 生徒会朝礼 留学生の話を聞く会(1年) | |
| 15日～21日 防災とボランティア週間 | |
| 16日(金) 学校運営委員会 | |
| 17日(土) 防災とボランティアの日 | |
| 19日(月) 学校公開期間終 避難訓練 | |
| 21日(水) 職員会議 | |
| 23日(金) 学校関係者評価委員会 | |
| 24日(土) 世田谷区ガリレオコンテスト | |
| 26日(月) 「せたがや探究的な学び」メッセ 都立高校推薦入試 | |
| 27日(火) 都立高校推薦入試 | |
| 28日(水) 職員会議 | |
| 1月最終日曜日 世界ハンセン病の日 | |
| 30日(金) 校外学習(2年) | |
| 31日(土) 生徒会サミット報告会 | |



人格の完成をめざして
○礼節
節度を守り、礼儀正しくしていただけますか?
 ・自分から、気持ちの良い挨拶、言葉づかいをしよう。
 ・「ありがとうございます。」「失礼します。」「すみません。」

<本校のホームページをご覧ください。http://school.setagaya.ed.jp/ttsuki>

学校日記は携帯電話からもアクセスできます。右のQRコードが携帯サイトです。

携帯サイトは、緊急のご連絡を掲載することもあります。ご利用ください。携帯では通信費がかかります。

よろしくお願ひします

